授業時間割
【英語英文学科】

2016年度より英語英文学科のカリキュラムが変更されました。それに伴いこれまでの科目の多くに変更が生じています。2015年度以前入学の方は、科目履修に際して以下の新旧対照表を確認してください。

１．卒業要件について

入学年度別に設定されている卒業要件に変更はありません。2016年度以降入学者より適用される新しい科目区分は2015年度以前入学者には適用されません。2015年度以前入学者が、英語英文学科が設置する必修科目以外の専門科目を履修する場合はすべて「専門選択科目」扱いとなります。

２．科目名等が変更された科目

旧科目を履修済みの方は、新科目を履修できません。再履修の方は新科目を履修してください。

（新）科目	←　（旧）科目	変更点	変更年度
British Cultural History	イギリス文化史	科目名変更	2018年度
アメリカ映画研究	アメリカ小説研究Ⅰ Ⅰ		
Preparation for TOEFL（初中級）	Preparation for TOEFL		
Oral and Written Communication Ⅰ	Communicative Writing Ⅰ		
Oral and Written Communication Ⅱ	Communicative Writing Ⅱ		
Communicative Writing Ⅰ	ｺﾐｭﾆｹｰﾃｨﾌﾞ･ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅰ	①科目名変更 ②単位数を2単位へ変更（2015年度以前入学者は1単位）	2016年度
Communicative Writing Ⅱ	ｺﾐｭﾆｹｰﾃｨﾌﾞ･ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅱ		
Academic Reading & Writing Ⅰ	ｱｶﾃﾞﾐｯｸ･ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅰ		
Academic Reading & Writing Ⅱ	ｱｶﾃﾞﾐｯｸ･ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅱ		
言語学入門	英語学Ⅰ	科目名変更	
応用言語学入門	英語学Ⅱ		
Shakespeare Ⅰ	シェイクスピア講読Ⅰ		
Shakespeare Ⅱ	シェイクスピア講読Ⅱ		
Introduction to American Culture	アメリカ文化研究		
Introduction to British Culture	イギリス文化研究		
Language and Society	言語研究（社会編）		
英米文学語学演習Ⅰ－１	英米文学語学演習Ⅰ	①半期化 ②単位数を半期2単位へ変更（2015年度以前入学者は半期1単位）	
英米文学語学演習Ⅰ－２			
英米文学語学演習Ⅱ－１	英米文学語学演習Ⅱ		
英米文学語学演習Ⅱ－２			
聖書入門Ⅰ	聖書研究	半期化 （旧科目を履修済みの場合は、半期化後の科目を履修できません）	
聖書入門Ⅱ			
Communicative Grammar of English	英文法		
Advanced Communicative Grammar of English			
イギリス小説研究	英米小説研究		
アメリカ小説研究Ⅰ			
アメリカ小説研究Ⅱ			
英語表現研究	英文法研究		
音韻論	英語学研究（形態・音韻編）		
形態論			
マルティメディア言語教育	英語情報処理法		
コーパス言語学			

３．新設となった科目

科目区分	科目名	注意事項	変更年度
必修科目	Introduction to Language and Communication ★	①★印の科目は、2015年度以前入学者は履修できません。 ②2015年度以前入学者が左記の科目を履修する場合、科目区分の扱いは「専門選択科目」となります	2016年度
	Introduction to Literature and Culture ★		
選択必修（言語学・応用言語学系）	Intercultural Communication		
	World Englishes and English as a Lingua Franca		
	Introduction to Second Language Acquisition		
専門選択（文学・文化系）	英米文学とジェンダー・マイノリティ		
	Special Topics in Literature and Culture		
	イギリス映画研究		2019年度
専門選択（言語学・応用言語学系）	統語論基礎		2016年度
	統語論研究		
	第一言語獲得入門		
	第一言語獲得研究		
	言語統計入門		
	Content and Language Integrated Learning		
	Bilingualism and Bilingual Education		
	Language Assessment for Classroom Teachers		
	Pragmatics and Discourse Analysis		
	Foreign Language in the Elementary School(FLES)		
	カリキュラム・教材開発		
	Teaching English for Communication		
	Advanced Second Language Acquisition		
	Teaching Practicum		
	Special Topics in Linguistics and Applied Linguistics		
専門選択（スキル系）	Current Affairs in English		
	Developing Skill for Learning English		
	通訳入門		
	Debate in English		
	Preparation for TOEFL		
	Preparation for TOEFL（中上級）		2018年度
専門選択（留学・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ系）	Short-Term Study Abroad		2016年度
	Overseas Internship		

４．廃止科目

科目区分	科目名	注意事項	変更年度
専門必修	英語ディベート	今後は履修できません。	2017年度
専門選択科目	比較文学研究		2016年度
	時事英語研究		
	テクニカル・ライティング		
	英語教育研究Ⅰ		
	英語教育研究Ⅱ		
	言語研究（理論編）		
	英語学研究（統語・意味編）		
	言語と認知Ⅰ		
	言語と認知Ⅱ		
	応用言語学		
	英語コミュニケーション		
	宗教研究Ⅰ	今後は教育学専修の他学科他専修聴講可能科目として履修可能	
	宗教研究Ⅱ		
	児童文学Ⅰ（なりたち）	今後は国語国文学科の他学科他専修聴講可能科目として履修可能	
	児童文学Ⅱ（展開）		
	文学理論Ⅱ（近代）		

５．前提条件のある科目

前提科目の単位を修得していない場合は履修できません。

履修対象科目	前提科目	適用開始年度
英米文学語学演習Ⅱ－１	英米文学語学演習Ⅰ－１	2016年度より
	英米文学語学演習Ⅰ－２	
英米文学語学演習Ⅱ－２	英米文学語学演習Ⅰ－１	
	英米文学語学演習Ⅰ－２	

６．グローバルエデュケーションセンター設置科目の単位取扱い

グローバルエデュケーションセンター設置の以下の科目は、英語英文学科の学生が履修する場合、2016年度以降入学者は「専門選択科目（スキル系）」、2015年度以前入学者は「専門選択科目」の単位へ振り替えることができます。

単位の振り替えを行う場合はWEBから科目申請をする際に科目区分を変更して申請してください。

＜対象科目＞※履修に際しては聴講料がかかる場合があります。

（１）Business Tutorial English（ビジネス実践編）（上級）
（２）Business Tutorial English（アデレード大学）（超上級）
（３）Critical Reading and Writing（応用）
（４）English for Successful Presentations
（５）General Tutorial English（上級プラス）
（６）Academic Writing and Discussion in English β

上記の科目の時間割については、WEBシラバスや「全学オープン科目履修ガイド」を確認してください。

上記の科目はグローバルエデュケーションセンターの方針により、科目名が変更されたり、休講・廃止となる場合があります。

７． Preparation for TOEFLのレベル別履修について

Preparation for TOEFLの履修を希望する方は、以下のTOEFLスコアを参考に、必ず自分の英語力に応じたレベルのクラスを履修して下さい。

Preparation for TOEFL（初中級）：TOEFL ITP 510点未満, TOEFL iBT 65点未満
Preparation for TOEFL（中上級）：TOEFL ITP 510点以上, TOEFL iBT 65点以上

尚、中上級の授業内容は、すでにTOEFLの高スコアを所持している受講生にとっては授業内容が平易過ぎる可能性があることも予めご承知おきください。

８．時間割の変更情報について

担当教員の都合等で時間割が変更される場合があります。

科目登録申請の際には、教育学部ホームページに掲載される「正誤表」を併せて確認してください。

https://www.waseda.jp/fedu/edu/students/registration/#tab_mod_16
（早稲田大学教育学部ホームページ＞在学生の方へ＞科目登録＞科目登録の手引き・授業ガイド）